



梅田 康弘 名誉教授

梅田康弘教授略歴

(学歴・職歴)

昭和18年	5月20日	京都府福知山市に生まれる
37年	3月	京都府立福知山高等学校卒業
37年	4月	岡山大学理学部物理学科入学
41年	3月	岡山大学理学部物理学科卒業
41年	4月	京都大学大学院理学研究科地球物理学専攻修士課程入学
42年	6月	京都大学大学院理学研究科地球物理学専攻修士課程中途退学
42年	7月	京都大学理学部附属阿武山地震観測所助手
平成2年	6月	京都大学防災研究所助教授
11年	12月	京都大学防災研究所教授
13年	4月	京都大学防災研究所附属地震予知研究センター長(平成17年3月まで)

(学会・審議会・委員等)

平成5年	4月	日本地震学会評議員	
平成12年	7月	東京大学地震研究所 地震予知研究協議会計画推進部会委員	(平成14年3月まで)
平成12年	9月	日本学術会議 地震学研究連絡委員会委員	(平成15年9月まで)
平成13年	4月	国土交通省国土地理院 地震予知連絡会委員	(平成17年3月まで)
平成13年	4月	京都大学大学院理学研究科・理学部 非常勤講師	(平成14年9月まで)
平成13年	4月	東京大学地震研究所 地震予知研究協議会委員	(平成18年3月まで)
平成13年	4月	文部科学省研究開発局 科学技術・学術審議会専門委員	(平成19年3月まで)
平成13年	5月	陸上自衛隊 中部方面隊オピニオンリーダー	(平成19年3月まで)
平成14年	10月	東京大学地震研究所 大都市圏地殻構造調査研究運営委員会委員	(平成19年3月まで)
平成15年	6月	独立行政法人産業技術総合研究所 原子力安全基盤調査研究委員会委員	(平成16年3月まで)
平成15年	11月	日本学術会議 固体地球物理学研究連絡委員会委員	(平成18年11月まで)
平成15年	12月	文部科学省研究開発局 調査観測データ流通・公開推進専門委員会委員	(平成17年3月まで)
平成15年	12月	京都府 京都府活断層調査委員会委員	(平成17年3月まで)
平成16年	3月	文部科学省研究開発局 地震調査研究推進本部地震調査委員会委員	(平成19年3月まで)
平成16年	4月	独立行政法人 原子力安全基盤機構 自然科学基盤調査研究検討会委員	(平成19年3月まで)
平成17年	4月	(財)地震予知総合研究振興会 東濃地震科学研究所運営委員会委員	(平成19年3月まで)
平成18年	2月	京都府総務部 京都府地震被害想定調査委員会委員	(平成19年3月まで)

(情報の効果的伝達[Outreach])

平成10年	10月	毎日放送ラジオ「ネットワーク1.17」毎週土曜日17時~17時43分, 近畿の地震概況の解説	(平成18年3月まで)
平成13年	5月	京都新聞「京滋の地震情報」毎月第3木曜日連載	(平成18年4月まで)
平成14年	4月	毎日新聞「南海地震に備える」毎月第3木曜日連載(共同執筆)	(平成17年3月まで)
平成16年	3月	読売テレビ「月間地震ファイル」毎月17日頃	(平成19年3月まで)

梅田康弘 研究業績

論文

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1967	Seismometric Observations of Matsushiro Swarm Earthquakes, Part II Magnitude of Matsushiro Swarm Earthquakes	Bull. Disas. Prev. Res. Inst. Kyoto Univ., Vol. 17, No. 118, 16-20	H. Miki, K. Okano, I. Hirano, S. Kimura, H. Watanabe
1968	松代地域における地震波の減衰	地震2, 21 巻, 169-177	
1973	震源近くでの長周期地震波の観測	地震2, 26 巻, 336-347	
1974	阿武山地震観測所における地殻変動連続観測	地震2, 27 巻, 262-269	岡野健之助
1975	震源近くでの長周期地震波の観測 (2)	地震2, 28 巻, 313-320	
1975	1975 年 1 月阿蘇カルデラ北東部地震臨時観測結果	1975 年 1 月阿蘇群発地震の活動と被害に関する調査報告, 25-32	見野和夫, 竹内文朗, 岸本北方, 伊藤潔, 渡辺晃
1976	琵琶湖周辺の地震活動について	京都大学防災研究所年報 第 19 号B-1, 13-20	三木晴男, 黒磯章夫, 伊藤潔, 見野和夫, 竹内文朗, 井元政二郎, 渡辺邦彦, 平野憲雄
1977	The Predominant Noises of Long Period Seismographs and their Generating Mechanism	J. Phys. Earth, 25, 103-116	
1978	1978 年伊豆大島近海地震による伊豆半島内の地変線及び最大余震による被害	地震2, 31 巻, 275-286	村上寛史
1978	阿武山における地殻変動の連続観測 (1972-1977)	測地学会誌 第 24 巻, 153-162	山崎純一
1979	Seismicity Around Lake Biwa in Relation to the Crustal Movement and Active Faults	Paleolimnology of Lake Biwa and and the Japanese Pleistocene Vol. 7, 135-152	K. Ito and I. Hirano
1981	An Earthquake Source Model with a Ripple Generating Core	J. Phys. Earth, 29, 341-370	
1983	破碎帯の動きと直下の地震活動 —阿武山での観測より—	地震2, 36 巻, 43-51	山崎純一
1984	地震波スペクトルのスケーリング	地震2, 37 巻, 559-567	飯尾能久, 黒磯章夫, 伊藤潔, 村上寛史, 村上寛史, 飯尾能久,

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1984	弥生時代の遺跡に残された地震跡	地震2, 第37巻, 465-473	長秋雄, 安藤雅孝, 大長昭雄
1985	Earthquake Core Inferred from near Field Observations	Tectonophysics, Vol.118, 301-310	
1985	断層運動の加速と震源核の形成	地震2, 38巻, 203-215	
1985	1984年長野県西部地震で加速度が1gを越えた領域の調査	自然災害特別研究突発災害研究成果, 89-96; 研究代表: 飯田汲事	伊藤潔, 飯尾能久, 黒磯章夫, 村松郁栄
1985	1984年長野県西部地震の地変および大加速度域の調査	京都大学防災研究所年報第28号, B-1, 171-184	黒磯章夫, 伊藤潔, 飯尾能久, 村松郁栄
1986	1984年長野県西部地震による震央付近の大加速度	地震2, 39巻, 217-228	黒磯章夫, 伊藤潔, 飯尾能久, 佐伯龍夫
1986	広帯域地震観測記録による1983年日本海中部地震の特性	地震2, 39巻, 301-311	伊藤潔, 黒磯章夫, 村上寛史, 飯尾能久
1986	広帯域地震観測記録による1983年日本海中部地震の特性	地震2, 39巻, 301-311	伊藤潔, 黒磯章夫, 村上寛史, 飯尾能久
1986	1983年日本海中部地震の高周波余震と震源特性	地震2, 39巻 419-430	黒磯章夫, 伊藤潔, 飯尾能久, 村上寛史
1987	High accelerations Produced by the Western Nagano Prefecture, Japan, Earthquake of 1984	Tectonophysics, Vol. 141, 335-343	A. Kuroiso, K. Ito, I. Muramatu
1987	Microfilm of Historical Seismograms at Abuyama Seismological Observatory	Grant-in-aid for Res., Ministry of Education, Science and Culture, Japan, No. 59460037	H. Miki, H. Watanabe, A. Kuroiso, K. Ito and Y. Iio
1988	1984年長野県西部地震の破壊域におけるS波偏向異方性	地震2, 41巻 163-171	佐伯龍夫
1988	大破壊域の形成過程	月刊地球 114, 753-758	
1989	双発型福井地震	月刊地球 115, 47-51	
1989	地震跡の発掘一加茂・栄根遺跡の発掘調査より	「川西市栄根遺跡」川西市遺跡調査会, 120-142	
1990	High amplitude seismic waves radiated from the bright spot of an earthquake	Tectonophysics, Vol., 175, 81-92	
1990	Changes in Crustal Strain and Hot Spring	J. Phys. Earth, Vol., 39, 231-243	K. Ito, T. Asada

発表年	論文名	発表誌名	共著者
	Temperature as Related to Volcanic Eruptions		
1990	地震波スペクトルにおける site の影響について	防災研究所年報 33 号 B-1, 123-134	吉岡克平
1991	地震・噴火に関連した歪と温泉温度の変化	月刊地球, 13, No. 2, 119-124	伊藤潔, 浅田照行
1991	1990 年フィリピン地震によって飛び跳ねた石	防災研究所年報 34 号 B-1, 211-219	伊藤潔, 加藤護, and R. D. Arboleda,
1991	近畿地方北部に於ける人工地震探査	防災研究所年報 34 号 B-1, 263-277	西南日本地殻構造研究グループ
1992	ウイーヘルト地震計と等価な地震観測装置	防災研究所年報 35 号 B-1, 291-298	伊藤勝祥, 斎田市三
1992	近畿地方北部に於ける人工地震探査 (続)	防災研究所年報 35 号 B-1, 347-358	西南日本地殻構造研究グループ
1992	Hypocenter Locations by a Dense Network	J. Phys. Earth, Vol. , 40, 313-32	S. Horiuchi, et al. ,
1992	Focal mechanism Analyses of Aftershocks of the 1984 Western Nagano Prefecture Earthquake	J. Phys. Earth, Vol. , 40, 327-341	F. Yamazaki, et al. ,
1992	Three-Dimensional P and S Wave Velocity Structure in the Focal Region of the 1984 Western Nagano Prefecture Earthquake	J. Phys. Earth, Vol. , 40, 343-360	K. Hirahara, et al. ,
1992	The Bright Spot of an Earthquake	Tectonophysics, Vol. , 211, 13-22	T. Yamashita
1993	地震動の強さについて	土木学会出版, 震害調査シリーズ 1, 1990 年フィリピン・ルソン地震震害調査報告, 37-52	田村重四郎, 柳沢栄司
1993	鳥取-島根県境付近の地震活動	防災研究所年報 36 号 B-1, 269-278	中尾節郎, 西田良平
1993	焼岳火山付近の群発地震観測	防災研究所年報 36 号 B-1, 291-303	和田博夫, 伊藤潔, 角野由夫
1993	伊豆半島における地震及び歪の観測	防災研究所年報 36 号 B-1, 345-353	小泉誠, 斎田市三
1993	石の投げ飛ばし実験	防災研究所年報 36 号 B-1, 373-379	松尾成光, 伊藤勝祥
1994	Earthquake rupture complexity due to dynamic nucleation and interaction of subsidiary faults	PAGEOPH, Vol. , 143, 89-116	T. Yamashita
1994	地震の成長過程と地震予知	地震学会「地震予知シンポジウム」53-62	山下輝夫

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1994	Earthquake Growth Process for Earthquake Prediction	Proceedings of the 9th Meeting of the UJNR, 325-331	T. Yamashita
1994	総説—解明から予知へ—	京都大学防災研究所公開講座「防災科学の最先端」1-4	
1995	伊豆半島における地殻ひずみの観測	非破壊検査, 第44巻, 第4号, 211-214	
1995	1995年兵庫県南部地震の破壊成長過程—地震のブライトスポットと跳び石—	地質ニュース490号, 50-55	
1995	地殻破壊の科学—大地震と小地震とはどこが違うか—	地震ジャーナル, Vol.19, 20-25	
1996	Urgent Joint Observation of Aftershocks of the 1995 Hyogo-ken Nanbu Earthquake	J. Phys, Earth, Vol.44, 317-328	N. Hirata, et al.,
1996	内陸地震研究のめざすもの	月刊地球, Vol.18, No.2, 129-133	
1996	Possible mechanisms of dynamic nucleation and arresting of shallow earthquake faulting	Tectonophysics, Vol., 261 pp179-192	T. Yamashita, T. Tada and N. Kame
1996	Background fluid effect on the 1995 Hyogo-ken nanbu, Japan, earthquake	European Seismological Commission, 25th General assembly, 282-287	K. Ito, H. Katao, H. Watanabe
1996	余震活動	防災研究所出版「阪神・淡路大震災—防災研究への取り組み—」12	根本泰雄
1996	1995年兵庫県南部地震直後の臨時余震観測	防災研究所年報39号B-1, 183-190	伊藤潔・他
1996	The bright spot and growth process of the 1995 Hyogo-ken nanbu earthquake	J. Phys. Earth, Vol. 44, 1996, 519-527	T. Yamashita, K. Ito, H. Horikawa
1996	Simultaneous inversion of geodetic and strong-motion data for the source process of the Hyogo-ken nanbu, Japan, earthquake	J. Phys. Earth, Vol. 44, 455-471	H. Horikawa, K. Hirahara, M. Hashimoto and F. Kusano
1997	Ground motion inferred from up thrown stones Lijiang earthquake in Yunnan, China, of February 3	Reconnaissance report, Editor : Junpei Akamatsu, 1997, 51-59	J. Akamatsu, M. Nakamura, T. Kusuda, J. Zhang and L. Jiang
1997	リアルタイム地震情報提供システム	地震防災を目的とした地震情報の即時伝達システムに関する研究, 研究成果報告書, 研究代表者: 入倉孝次	

発表年	論文名	発表誌名	共著者
		郎, 1997, 17-32	
1998	不均質地殻内で成長する大地震予知のためのモデル	地震2, 50巻, pp. 263-272	伊藤 潔
1998	震源核形成, 初期破壊, 地震のブライトスポット	月刊地球, Vol. 20, 10号, pp. 644-647	
1998	地殻不均質構造の評価と大地震発生のモデリング	月刊地球, 号外 20号, 1998, pp. 123-127	伊藤 潔
1998	Nucleation Process and Preliminary Rupture of the Earthquake	26th General Assembly of the European Seismological Commission, pp. 160 - 164	
1998	跳び石現象と震源過程	都市安全のための構造物衝撃破壊現象に関するワークショップ防災研究所研究集会報告, 10K-10, 1988, pp. 181 - 189	
1998	跳び石現象の衝撃理論的検討	都市安全のための構造物衝撃破壊現象に関するワークショップ防災研究所研究集会報告, 10K-10, 1988, pp. 191 - 196	野中泰二郎, 高島秀雄
1999	ブライト計画	月刊地球, Vol. 21, No. 1, pp. 30-37	大槻憲四郎, 星野健一, 土屋範芳
1999	S wave splitting in the aftershock region of the 1995 Hyogo-ken Nanbu Earthquake	J. Geophys. Res., vol. 104, pp. 981-991	K. Tadokoro, M Ando
1999	1999年コロンビア・キンデイオ地震の現地調査報告(1) 調査と被害の概要	自然災害科学 Vol. 18, No. 3, 315-326	鏡味洋史・他
1999	Preliminary report on the 17 August 1999 Kocaeli earthquake, Turkey	Journal of Natural Disaster Science, Vol. 21, No. 2, pp. 65-85	K. Sudo, et. al.
2000	1999年コロンビア・キンデイオ地震の現地調査(2) コロンビアの地震テクトニクスと本震の破壊過程	自然災害科学 Vol. 18, No. 4, 465-476	西上欣也・Nelson 川方裕則
2001	地震発生に至る地殻活動解明に関するシンポジウム	京都大学防災研究所, 研究集会報告書 172p	研究代表者
2001	2000年10月鳥取県西部地震による災害に関する調査研究	平成12年度科学研究費補助金(特別研究促進費) 研究成果報告書, 219P	研究代表者

発表年	論文名	発表誌名	共著者
2001	2000年鳥取県西部地震—前駆的群発地震・本震・余震—	自然災害科学, Vol. 19, No. 4, 501-511	松村一男・澁谷拓郎・大見士朗・片尾浩
2001	2001年芸予地震の概要	自然災害科学速報, Vol. 20, No. 1, 103-110	水野高志・伊藤 潔
2002	2000年鳥取県西部地震	自然災害科学, Vol. 21, No. 1, 4-8	
2002	2000年鳥取県西部地震の初期破壊	月刊地球, 号外No. 38「西日本の震活動」, 162-166	平田美佐子, 川方裕則
2002	Swarm-like seismic activity in 1989, 1990 and 1997 preceding the 2000 western Tottori earthquake	Earth Planets Space, Vol. 54, 831-845	T. Shibutani, S. Nakao, R. Nishida, F. Takeuchi, K. Watanabe
2002	The 2000 western Tottori earthquake	Earth Planets Space, Vol. 54 No. 8, 3-4	
2003	南海地震の前の井戸水の現象について—増幅のメカニズム—	地震予知連絡会報, 70巻 423-428	
2004	高知県佐賀町における地下水のアレー観測	防災研究所年報 47号 B, 721-724	浅田照行, 重富國宏, 辰巳賢一, 木村昌三, 川谷和夫, 大村誠
2004	紀伊半島南東沖の地震, 南海トラフの巨大地震との関連は?	SEISMO, 地震調査研究推進本部ニュース, 8巻 12号, 8-9	
2005	昭和南海地震前に井水異常が報告された地点での地下水観測—データセットの構築—	防災研究所年報 48号 B, 185-190	尾上謙介, 重富國宏, 浅田照行, 細善信, 近藤和男
2005	資料・証言にみる南海地震前の井水涸れ及び異常潮位	防災研究所年報 48号 B, 191-195	重富國宏, 尾上謙介, 浅田照行, 細善信, 近藤和男, 辰巳賢一

著書・著作

発表年	著名	出版社名	共著者
1988	Historical Seismograms and Earthquakes of the World	Academic Press, Inc.	共著